

『素敵なあの人』が60代女性の「メイク・スキンケア事情」を大調査

昔メイクを真似したのは1位 **中森明菜** 2位 **松田聖子** 3位 **山口百恵!**メイクの悩み1位は「シミが上手く隠せない」「眉の描き方」  
(ベースメイク) (ポイントメイク)

13年連続ファッション雑誌販売部数トップシェア(※)の株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:関川誠)が発行する日本初の60代女性向けファッション誌『素敵なあの人』は、読者189人を対象に、60代女性の「メイク・スキンケア事情」についてアンケートを実施しました。

※日本ABC協会 雑誌発行社レポート2023年上半期(1~6月)より

## 【60代女性のメイク・スキンケア事情調査サマリー】

- ★お化粧を始めたころも現在も、知識を得ている場所・ものの1位は「雑誌」である!
- ★日々スマホを見て情報を得ているが、実践できていないという人が多数
- ★ベースメイクは「シミが上手く隠せない」こと、ポイントメイクは「眉の描き方」が悩み
- ★憧れの顔の有名人は天海祐希さん、昔メイクを真似したのは中森明菜さん!

『素敵なあの人』4月号  
発売日:2024年2月16日  
特別価格:1390円(税込)

・調査期間:2023/11/16~2023/12/14  
・有効回答数:189名  
・調査機関:宝島社『素敵なあの人』  
・調査方法:WEBアンケート  
・調査対象:60代女性



「どこでメイクやスキンケアの知識を得たか」という質問には、お化粧を始めたころも現在も「雑誌」が1位という結果になりました。2位は、お化粧を始めたころは「美容部員」、現在は「YouTube」でした。お化粧の知識をどれくらいの頻度でアップデートしているかについては、「毎月」と答えた人が最も多く、雑誌で知識をアップデートしている人が多いことがわかりました。2位の「毎日」と答えた人の中には、日々スマホなどで情報を得ているが実践できていない、という声も多く、またベースメイクの一番の悩みは「シミが上手く隠せない」こと。次いでポイントメイクに関しては、「眉が左右対称に描けない」「毎回形が違う」など約半数の人が「眉」と回答。その悩みと連動してか、7割近くの人が「化粧を習ってみたい」と答え、特に「眉の描き方」「ファンデーションの塗り方」を習いたいという声が多く挙がりました。なお、化粧を習ったことがある人の中には「高校卒業時に美容部員が学校に来て教えてくれた」という、現在では珍しい回答もありました。

「憧れの顔の有名人」の回答は、天海祐希さんが最も多く、次いで、石田ゆり子さん、結城アンナさん、吉永小百合さんに。「若いころ、お化粧を真似した有名人」では中森明菜さんの色っぽいメイクがトップになりました。「いま、まわりの同世代で化粧が素敵だなと思う人はいますか?」という質問では、4割近くの人が「はい」と答え、その理由として「ナチュラルなのにキレイ」という意見がトップに。年を重ねたいま、自然体を大事にしている『素敵なあの人』の読者らしい回答となりました。

## アンケート結果

どこでメイクやスキンケアの知識を得ましたか? (複数回答可)

どのくらいの頻度で知識をアップデートしていますか?

&lt;化粧を始めたころ&gt;

&lt;現在&gt;

1位 雑誌  
2位 美容部員  
3位 友人  
4位 そのほか※  
5位 テレビ

1位 雑誌  
2位 YouTube  
3位 テレビ  
4位 Instagram  
5位 友人

1位 1か月  
2位 毎日  
3位 していない

毎月雑誌を見ているという声が多数!

日々スマホで情報を得ているが、実践できていないという声も

「メイク」について

お化粧品はいつからしていますか？

- 1位 高校を卒業してから
- 2位 社会人になったとき
- 3位 高校生から

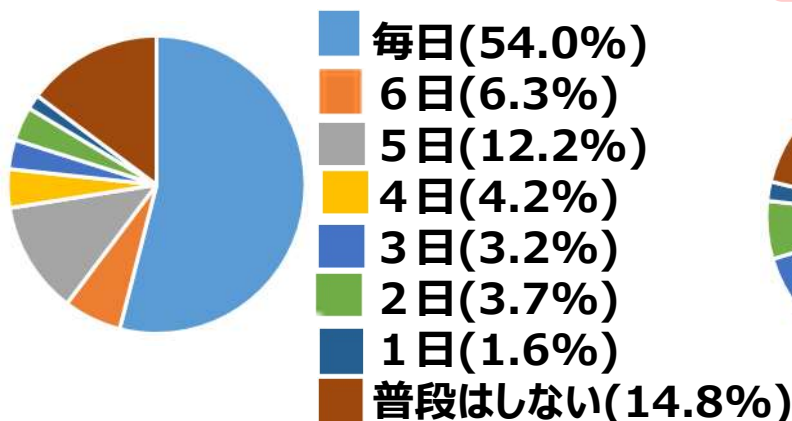
ポイントメイクはなにをしていますか？（複数回答可）

- 1位 アイシャドウ
- 1位 リップ
- 3位 チーク
- 4位 アイライン
- 5位 マスカラ

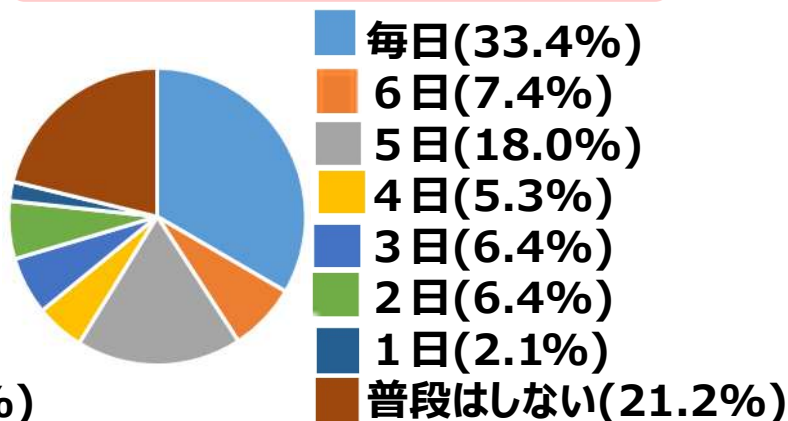
お化粧品に、どれくらい時間をかけますか？

- 1位 5分以上10分未満
- 2位 10分以上15分未満
- 3位 15分以上20分未満
- 4位 5分未満
- 5位 30分以上

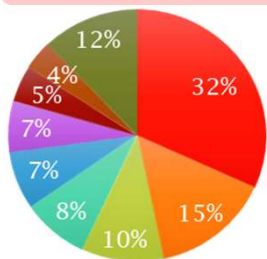
ベースメイクは週に何日しますか？



ポイントメイクは週に何日しますか？

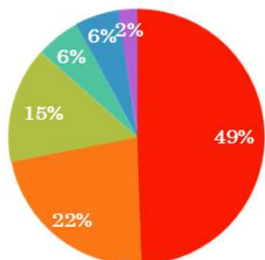


ベースメイクで困っていることはなんですか？



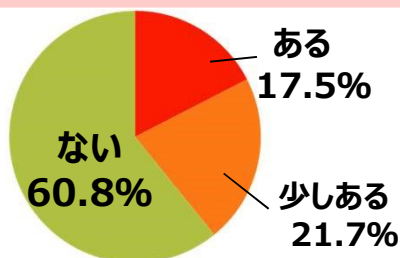
- シミが上手く隠せない
- ファンデーションが上手く塗れない (厚塗り、ムラなど)
- コンシーラーについて (上手く塗れない、浮いてしまう ほか)
- クマが消せない
- すぐよれる
- 毛穴が隠せない
- ほうれい線がカバーできない (入り込む)
- にきび、吹き出物、イボ
- そのほか (マスクで落ちてしまう ほか)

ポイントメイクで困っていることはなんですか？



- アイブロー (左右対称に描けない、毎回形が違う)
- アイライン (上手く引けない、たるんで描けない ほか)
- アイシャドウ (すぐ落ちる、上手く塗れない ほか)
- チーク (かさつく、不自然になる、位置、塗り方)
- マスカラ (だまになる、キレイにつかない)
- リップ (乾燥で上手く塗れない)

お化粧品を習ったことがありますか？

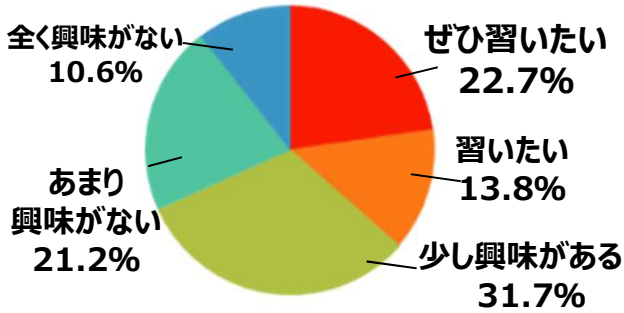


お化粧品を習ったことがある方、どこで習ったか教えてください

- 1位 デパートの化粧品カウンター
- 2位 化粧品店
- 3位 高校卒業時に美容部員が学校にきて教えてくれた
- 4位 お化粧品が上手な友達
- 5位 美容室、ドラッグストアの美容部員さん

現在では稀だけれど、当時は当たり前!?

機会があれば化粧を習ってみたいですか？



習うとしたら、どのようなことを習ってみたいですか？

- 1位 眉の描き方
  - 2位 ベースメイク（ツヤ肌の作り方、ファンデーションの塗り方）
  - 3位 ナチュラルに見えるお化粧
  - 3位 自分に合ったメイク
- その他・・・シミの隠し方、アイメイク、すべて、メイクの基本、年齢と流行に合ったメイク、若々しく見えるメイク、崩れにくくするコツ など

憧れの顔の有名人を教えてください

若いころ、お化粧を真似した有名人がいたら教えてください

どんなお化粧が上手だと思いますか？

- 1位 天海祐希
- 2位 石田ゆり子
- 3位 結城アンナ
- 3位 吉永小百合

- 1位 中森明菜
- 2位 松田聖子
- 3位 山口百恵

- 1位 チュラルなのにキレイ
- 2位 その人に合ったメイク
- 3位 年齢より若く見える

中森明菜さんの色っぽいメイクを真似した人が多数！

自然体を大事にする『素敵なおの人』の読者らしい結果に！

「スキンケア」について

洗顔方法について教えてください

- 1位 泡立ててやさしく洗う  
押し洗い、すべらせるように、直接肌に触れないように ほか
- 2位 あまり泡立てずごしごし洗う  
よくないと思いながら やってしまうという声も！

その他、水洗いのみ、ふき取り化粧水、泡洗顔で二度洗い、ぬるま湯で洗うのみ

スキンケア用品に期待する効果はなんですか（複数回答可）

- 1位 保湿効果
  - 2位 肌のハリ・ツヤ
  - 3位 アンチエイジング
  - 4位 美白
  - 5位 シワ対策
  - 6位 毛穴
- その他 肌荒れ防止、くすみ対策、肌を滑らかにする

スキンケアで困っていることはなんですか

- 1位 自分の肌に合うものの見つけ方
  - 2位 シミに効果があるものの見つけ方
  - 3位 乾燥対策、パックについて
- その他 正しい洗顔法、たるみ、マッサージ方法 ほか

ファッションがカジュアルになってきたのと同時に、メイクもナチュラルが主流。

かつてのオバ様メイクのような厚塗り、細眉は老けを加速させます。肌はカバーしすぎず、ツヤを足すのがポイント！そして、ハツラツとした今っぽい印象を作るのに欠かせないのが、眉メイクのアップデート。たるみによって眉間や眉と目の距離が広がってくるのが大人の顔。細眉はその開きを強調して間の抜けた印象を際立たせるから注意が必要です。フサフサしたリッチな眉は若さの象徴。60代女性の眉を太く、生き生きと改善するのが私たちの目標です！

『素敵なおの人』編集長 神下敬子（かみした・けいこ）

